

同窓会報



法文学部同窓会創立50周年記念時計（法文学部講義棟に設置）



除幕式



同窓会旗



記念旗



竹田美喜 子規記念博物館長の講演



南加記念ホール（元記念講堂）

愛媛大学法文学部同窓会事務局

〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部内 tel.089-917-6376 fax.089-917-6476 E-mail: aidai-houbun-dosokai@sings.jp
[PCサイト] <http://koyu.ehime-u.jp/houbun/blog/> [モバイル(携帯)サイト] <http://www.just.st/?in=308906>

ご挨拶

法文学部同窓会会長
就任にあたって

愛媛大学法文学部同窓会会長
水口 晃 (1979年卒)



目次

新会長挨拶	2
Photograph in Campus	2
新理事一覧・三役紹介	3
同窓会50周年記念特集	4
愛媛大学ミュージアム	8
退職された教員の方々	9
ホームカミングデイのお知らせ	9
同窓会 提供講座 報告	10
卒業生から	11
結婚相談事業	11
同窓会総会・理事会報告	12
平成21年度卒業記念祝賀会	13
支部だより	14
パズル・編集後記	16



法文学部同窓会の会長に選出され、これからの3年間新理事とともに会の運営を担当させていただきますので、よろしくお願い致します。

さて、法文学部同窓会は、昨年創立50周年を迎えました。昨年10月に記念式典・レセプションを行いましたところ、多くの会員の方にご参加して頂き、楽しく充実した記念式典を催すことができました。記念講演の講師をお願いしました竹田美喜・子規記念博物館館長を始め、ご協力して頂いた皆様に厚くお礼申し上げます。

法文学部同窓会は、総会の開催、会報の発行、ホームページの開設、支部活動など多彩な活動を通じて会員相互の親睦を深めることを目的としております。また、学部での提供講座「社会と人間」では同窓会の会員が講師となってキャリア教育を行っておりますが、大変好評であり、キャリア教育だけでなく、将来の同窓会の会員となる学生の皆様に同窓会活動の良さを伝える機会にもなっています。

社会の変化に伴い、大学の有り様もずいぶんと変わりました。また、時の経済状況によっても大きな影響を受けます。しかし、大学で学ぶ学生の思いは、いつの時代でも同じであると思います。自らの個性を磨き、社会に貢献する知識を取得し、将来の夢を求める思いでしょう。そのような青春時代を共に過ごした仲間の集まりが同窓会です。総会などに参加されている同窓会会員の皆様の笑顔を見れば、苦しいことがあっても、忘れえない懐かしい良き時代の思い出があり、人生のどの段階にあっても、会員各人の基本に位置付けられていることが実感されます。

法文学部同窓会は、これからも会員相互の親睦を深め、法文学部生を支援する活動を実施してまいりますので、会員皆様のご参加とご協力をお願い致します。

Photograph in Campus



題字：柴田 祐昭
(文理学部人文学科史学専攻・第8回卒)
[明楽寺住職・愛媛県美術会理事・
県展審査員・毎日書道展審査員]

新理事一覧・三役紹介

	氏 名	卒業年	勤 務 先	
会 長	水 口 晃	1979 法	水口晃法律事務所	
副 会 長	小 池 昭 彦	1970文経	株式会社レディ薬局 監査役	
	山 本 求	1979 史	大学生協中国四国事業連合 専務理事	
事務局長	鳥 生 勉 歳	1989 人	フリー編集者	
理 事 【法】	大 西 丈 平	1965文法		
	荃 田 康 彦	1968 法	株式会社エクセル調査設計 代表取締役	
	池 川 孝 文	1972 法	愛媛県 出納局審査課課長	
	西 田 和 眞	1973 法	税理士	新任
	久 保 泰 敏	1974 法	愛媛大学 教育学生支援部就職支援課副課長	
	宮 崎 敬 二	1974 法	松山市役所 議会事務局局長	新任
	菊 地 久 男	1975 法	愛媛県 労働委員会事務局次長	新任
	山 本 陽一郎	1981 法	南海放送株式会社 企業文化局文化事業部	
	辻 正 道	1982 法	株式会社フジ 店舗開発部部長	
	赤 松 英 輔	1990 法	愛媛新聞社 技術局画像部副部長	
	野 寄 明 子	1993 法	五葉法律事務所	
	吉 田 泉 生	1961文経	住友化学園芸(株)	
	松 本 弘 泰	1970文経	松本塾	
理 事 【経】	安 永 博 邦	1973 経	松山市 (財)松山観光コンベンション協会事務局長	
	古 田 周 久	1976 経	全国共済農業協同組合連合会 愛媛県本部内部監査役	
	玉 井 周 平	1978 経	アイサービス・玉井事務所	
	安 本 耕 造	1983 経	愛媛銀行 事務部電算センター	
	鶴 村 幸 弘	1985 経	愛媛県 農林水産部農政課調整管理係長	
	馬 越 祐 希	1986 経	愛媛県 教育委員会教育総務課係長	
	山 内 雅 仁	1987 経	石崎汽船株式会社 営業部	
	國 安 剛 生	1998 経	三浦工業株式会社 経理部	新任
	後 藤 珠 希	2006総政	オフィスラブリ 司会業	新任
	白 井 瞳	1964文国		
理 事 【文】	廣 田 章 子	1966文国	済美高等学校 講師	
	森 孝 明	1968文独	愛媛大学 法文学部教授	新任
	穂 岡 謙 治	1968文地	聖カタリナ女子高校 講師	新任
	加 藤 好 文	1975 英	愛媛大学 法文学部教授	
	安 藤 あさみ	1979 独		新任
	松 本 長 彦	1981 哲	愛媛大学 法文学部教授	
	村 上 和 恵	1989 文	愛媛大学 総合健康センター	新任
	小 林 紀 子	1989 英	愛媛県立みなら特別支援学校	
	和氣坂 ハナミ	1996 文		新任
	田 村 省 三	1964文法		
監 事	高 谷 宗 分	1966 法	愛媛県職業能力開発協会 愛媛県職業能力開発サービスセンター人材育成コンサルタント	新任



副会長
小池 昭彦



副会長
山本 求



事務局長
鳥生 勉歳



レストラン「セ・トリアン」



「愛大ロール」と「媛の酒」



校友会館

愛媛大学法文学部同窓会 50th Anniversary

記念式典に向けて (2009年)



6月12日 理事会



記念時計デザイン会議



記念時計設置下見



9月9日 三役会議

50周年記念時計除幕式 [法文学部講義棟前] 14:00~14:30



沢山の方々にご出席頂きました



開式に先立ち、玉井靖彦同窓会会長よりご挨拶



「50周年記念時計」お披露目



司会のNHK松山キャスター 岡田千春さん



いよいよ除幕です



デザイナー山内敏功さんによるコンセプトの説明



ファンファーレは愛媛大学吹奏楽部の皆さん!

山内敏功さんのデザインテーマ

この大学から巣立つ学生たちが、大胆な発想とともに、繊細でロマンチックな感性を育んでほしい。そして、時計の周りに自然と人が集まるような、そんな存在の時計であってほしい。

2009.10.31[sat]

愛媛大学・松山全日空ホテル



柳澤康信愛媛大学長よりご挨拶



西村隆誉志法文学部長よりご挨拶



■時計について

長針が12時を指すと背景の星々が順次発光し、小鳥のさえずりの音を演出します。学生たちにグローバルで大胆な発想と同時にロマンチックで繊細な心の育みを促す狙いのデザインです。

そして、背景の星は左右に6個ずつ配置し、12ヶ月(1年)を表しています。



現役学生の皆さんにもご挨拶を頂きました
尾上桂子さん、櫛部優季さん、堀本靖子さん

現役学生の想い

- ・何十年後かに大学生活を振り返った時、この時計が大切な景色の一つになるだろう。
- ・学生が通る場所なので、みんながよく見る時計になるだろう。時計を設置して頂いたことに感謝しながら、これからの大学生活を充実させたい。
- ・これからこの素晴らしい時計を見上げるたびに、卒業生の方々や、デザイナー山内さんの想いを思い出して、何かにつまずいた時などに『頑張ろう』という糧になればいいと思う。この時計のように“一分一秒”を大切に刻んでいき、これからの大学生活を有意義なものにしたい。



記念式典・記念講演 [松山全日空ホテル南館サファイヤールーム] 15:30~17:00



受付で記念品を選んで頂きました



記念旗・同窓会旗もお披露目



玉井靖彦同窓会会長より開演のご挨拶



演目：坂の上の雲～子規とふるさと松山～



子規記念博物館 竹田美喜館長
による記念講演





柳澤康信愛媛大学長よりご祝辞



森本惇愛媛大学校友会会長よりご祝辞



西村隆誉志法文学部長よりご祝辞



第12回総会 [松山全日空ホテル南館サファイヤルーム] 17:00~17:20



議長は水口晃副会長



第12回総会スタート



ご出席の皆様にご賛同を頂きました

レセプション [松山全日空ホテル南館エメラルドルーム] 17:30~19:30



ウェルカム演奏は愛媛大学吹奏楽部の皆さんによる生演奏



司会は卒業生の岡田千春さん(左)と後藤珠希さん



『オープニングムービー』の上映で幕開け



井手康夫第2代同窓会会長による乾杯の首領





同窓会から牧野修二先生と西田博先生へ感謝状贈呈



生演奏をバックに愛媛大学唱歌の斉唱



山本求事務局長による新理事紹介



黒木幹夫愛媛大学法文学部人文系担当学部長による締めのご挨拶



『エンドムービー』上映（ホームページ上でご覧頂けます）
http://koyu.ehime-u.jp/houbun/blog/?page_id=8



前田繁一第3代会長と赤いハッピーに学生帽姿の井手康夫氏との首頭による寮歌の斉唱

50周年記念事業出席者数

当日参加者数 214人(男性156人・女性58人)

■記念切手の制作中止のお詫び

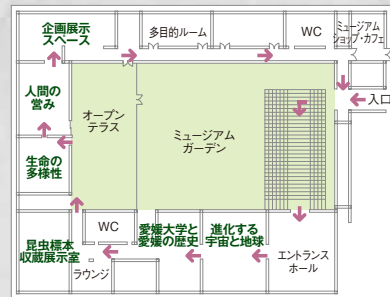
第12号会報でお伝えしておりました記念切手の制作が中止となりましたことを、お詫び申し上げます。

施設紹介

<http://www.museum.ehime-u.ac.jp/>

愛媛大学ミュージアム

梅雨の晴れ間の6月19日、愛媛大学ミュージアムを訪れました。このミュージアムは、旧共通教育管理棟を改築し、大学創立から現在にかけて行われた様々な研究の成果や資料を展示した大学構内の施設です。内部は4つのゾーンに分かれています。



「進化する宇宙と地球」ゾーン

岩石・鉱物、古生物、地球深部、宇宙進化のコーナーがあり、オープン展示されている岩石やアンモナイトなどは実際に触ることができます。大学の先生の研究成果や発見した鉱物も展示されています。

「愛媛大学と愛媛の歴史」ゾーン

愛媛大学の歴史年表は、同窓生の方が懐かしそうに見入っていました。愛媛の歴史では、古地図などの四国遍路の貴重な資料が公開されています。

「生命の多様性」ゾーン

圧巻は、やはり昆虫標本です。約120万点の収蔵量は世界でも有数、日本の大学でも3番目の多さです。

環境科学のコーナーでは、ウェッデルアザラシの剥製がお出迎え。汚染物質は脂肪分に溶けやすいため、脂肪の多いアザラシは環境汚染を調査するのに有効だとか。

「人間の営み」ゾーン

キャンパスや周辺の地域で出土した土器や銅剣を展示。発掘現場の地層断面を剥ぎ取った壁面展示は、すばらしい。また、古代の製鉄を再現したコーナーには、伊予市の刀匠が作った日本刀も展示。

今回は、学生スタッフにツアーガイドをしていただきました。約10人の学生スタッフが、土日は交代でガイドしてくれます（無料）。展示の説明文だけでは分からないことを教えてくれるので、おすすめです！

右：矢野真葵さん（理学部4年生）
左：高木美邦さん（法文学部2年生）



入館料：無料
休館日：火曜日ほか
開館時間：10:00～16:30
※土日祝は、構内の駐車場利用可



サインストーン



ミュージアム入り口



岩石・鉱物：花崗岩などのほか宝石の原石も



アンモナイト：和名は菊石



カブトムシ：子どもに一番人気



蝶の標本：美しいです



ウェッデルアザラシ：体長235cm！



アロサウルス：企画展示中でした。本物の骨格標本



ステゴザウルスの骨：これ1個ですごく重いです



文京遺跡：触れます。意外に軽いのにビックリ！

退職された教員の方々



水口和寿先生

- ① 昭和61(1986)年
- ② 法文学部総合政策学科
- ③ 企業システム論

2010年3月に24年間勤務した愛媛大学を定年退職しました。私の専門は、経営学の一分野である企業形態論、企業システム論でした。簡単に、私の経歴を紹介すると、昭和47(1972)年3月に立命館大学大学院経営学研究科博士課程を満期退学し、4月から最初の勤務先である九州産業大学経営学部に専任講師として赴任し、そこで14年間過ごしました。九州産業大学では産業概論と企業形態論を教えていました。愛媛大学に移籍したのは昭和61(1986)年4月です。愛媛大学で24年間過ごしたことになります。合算しますと、38年間教職に就いていたことになります。

愛媛大学に赴任した時にまず驚いたことは法文学部教授会がマンモス教授会だったことです。前任校の教授会は20人足らずの教員で構成されていたので、法文学部棟8階の大会議室に100人を超す教官が一堂に会した様子は実に壮観でした。正面ひな壇の議長席には経済学科から推された星島一夫先生が学部長として、凛として着席されていました。当時の法文学部は、法学科、経済学科、文学部の3学科で構成されており、3学科の勢力バランスにより学部長が選出されるようになっていました。私の所属する経済学科は最小規模の学科でしたので、学部長選出のためにはどうしても他学科の協力を得なければなりません。私は教授会場で実践的政治学を学びました。



- ① 愛媛大学に来られた年
- ② 所属の学部学科
- ③ 研究・専門について

その後、法文学部は溝口競一学部長の時に学部・学科改組を行って、平成8(1996)年4月から現在の総合政策学科と人文学部の2学科体制に移行しました。その時、私は将来計画委員に選ばれており、学部・学科改組に一役買ったのも今となっては忘れられない思い出になっています。それともう一つ同窓会との関連で忘れられないことは、私が比較的長い間、法文学部の学生委員の中で就職委員を拝命し、東京・大阪の法文学部同窓会総会に出席する機会が多かったことです。東京章光会は旧制松山高等学校の大先輩たちが、年に一度の同窓会総会をとても楽しみにしており、毎回大変盛り上がり、最後はいつも愛媛大学学歌と寮歌を熱唱しました。

一方、大阪では奈良にご在住の後藤幹郎様が、大変熱心に関西在住の同窓生を組織化され、東京に負けない盛大な関西同窓会が毎年開催されています。私は、関西同窓会にも何度かお招きを頂き、出席しましたが、そのアットホームな雰囲気がとても好きでした。先日、後藤さんから、わざわざお電話を頂き、私がこの3月に定年退職することをどこかから聞いて、機会があれば是非とも奈良に遊びに来て下さいと、お誘いを頂きました。私はとてもありがたく感動を覚えました。

愛媛大学法文学部講義棟の正面に、昨年度法文学部同窓会から寄贈された大時計が、今、ゆっくりと時を刻んで、在学生と教職員を見守っています。愛媛大学法文学部同窓会の今後益々のご発展と、同窓生の皆様方の今後益々のご健勝をお祈りしています。

遠藤克彦先生

- ① 昭和50(1975)年
- ② 法文学部総合政策学科
- ③ 社会科学方法論

吉田亮三先生

- ① 昭和53(1978)年
- ② 法文学部総合政策学科
- ③ 経済原論

齊藤英也先生

- ① 昭和49(1974)年
- ② 法文学部総合政策学科
- ③ 法理学

渋谷光義先生

- ① 平成15(2003)年
- ② 法文学部総合政策学科
- ③ 有価証券法

ホームカミングデイのお知らせ

主催：愛媛大学・愛媛大学校友会
協力：愛媛大学各学部同窓会

愛媛大学・愛媛大学校友会では、平成19年度以降の卒業生に対しホームカミングデイを実施することを約束してきました。

ホームカミングデイでは参加者相互の親睦を図ると共に、大学側からは、大学の最近の動向などの情報提供、転職・再就職等に際しての就職支援サービスを実施、また、卒業生からは在学学生の就職活動支援をお願いするなど、大学と卒業生の双方向的な連携・支援をめざしています。今年度はその第1回として右記の要領で実施します。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

平成22年11月12日(金) 午後 【場所：理学部】

就職相談会 ※卒業生(企業派遣)による就職相談

平成22年11月13日(土) 【場所：愛媛大学城北キャンパス】

主な企画内容(予定)

- ・愛大ミュージアム・ダンス見学
- ・書道パフォーマンス(書道ガールズ：三島高校)
- ・落語(古今亭菊志ん：教育学部OB)
- ・尺八演奏(橋本岳人山：農学研究科OB)

記念式典・懇親会 開催

※11/12(金)～15(月)は学生祭が開催されています。

問い合わせ先：愛媛大学経営企画部総務課総務チーム
TEL(089)927-8610、9013

同窓会 提供講座 『社会と人間』

3年目となる平成21年度提供講座は、法文学部同窓会の全面的支援の下、同窓会員を講師として、下記の日程で開催されました。

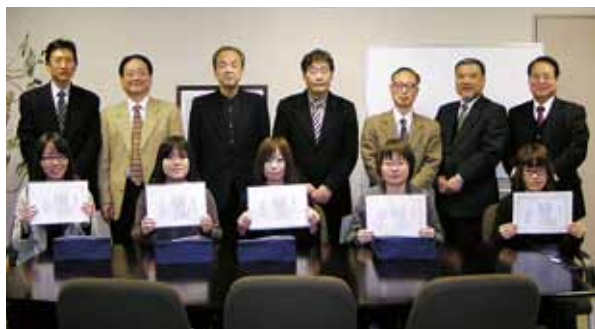
今年は「招待講演」として、元愛媛県副知事の吉野内直光氏、元朝日ヘリコプター(株)社長で元東京章光会会長の森田正氏、松山市立子規記念博物館長の竹田美喜さんに講演をお願いしました。また、昨年に引き続き「20代の先輩と語る」や、新たな分野として「保険業界」「コンサルタント」などを加え、学生の要望を入れながら、より充実した講師陣で臨みました。



吉野内直光さん

回	テ ー マ	担当日	担当講師名	現 職
1	ガイダンス	2009.10.1	玉井 靖彦	法文学部同窓会長（元県農えひめ教育専門部長）
2	招待講演(1) 愛媛の地域を考える	2009.10.8	吉野内 直光	愛媛県信用保証協会会長（元愛媛県副知事）
3	公務員として働く	2009.10.15	堀 由佳里	愛媛県経済労働部観光国際局観光物産課観光企画係
			松岡 正樹	松山家庭裁判所主任書記官
4	20代の先輩と語る	2009.10.22	遠 藤 学	松山総合開発(株)松山全日空ホテル総務
			伊藤 絵美	(株)愛媛新聞社編集局社会部記者
5	放送業界で働く	2009.10.29	岩見 龍也	(株)日テレ・テクニカル・リソース制作技術センター取材技術部撮影担当
6	教育の現場で働く	2009.11.5	仙波 太郎	元愛媛県立伊予高等学校長、元法文学部同窓会長
7	招待講演(2) わがヘリコプター人生を語る	2009.11.12	森 田 正	元朝日ヘリコプター(株)社長、元東京章光会会長
8	金融業で働く	2009.11.19	土井 涼子	(株)愛媛銀行大街道支店窓口テラー担当
			大塚 計司	共栄火災海上保険四国支店営推業務課
9	保険業界で働く	2009.11.26	村上 由佳	共栄火災海上保険四国支店営推業務課
			千羽 さおり	共栄火災海上保険四国支店松山支社
10	招待講演(3) 子規と故郷松山	2009.12.3	竹 田 美喜	松山市立子規記念博物館長
11	コンサルタントとして働く	2009.12.10	高須賀 敦	税理士法人ビジネスソリューションズ 代表税理士
			白石 昌弘	(有)清水式賃金研究所主任研究員
12	医療現場で働く	2009.12.17	酒井 悦男	愛媛生協病院事務長
			二宮 加恵美	松山赤十字病院看護部看護副部長
13	出版・報道業界で働く	2010.1.14	江頭 謙	(株)愛媛新聞社編集局整理部記者
			伊藤 秀美	(株)エス・ビー・シー タウン情報事業部
14	小売業で働く	2010.1.21	内島 朝良	(株)フジファミリーフーズ代表取締役社長・(株)フジ取締役
			矢野 千代美	(株)フジ 改善推進部トレーナー
15	ま と め	2010.1.28		

例年通り、後期の毎週木曜日・第5限目に開催。年毎に受講者が増え、過去最高の152名が登録し、教室も法文学部棟から共通教育棟へ移りました。全15回、22名の講師にご協力いただきました。平成22年2月3日(水)にお手伝いをいただいた現役学生に感謝状を贈呈し、反省会、懇親会を行いました。



回	担当日	テ ー マ
1	10/7	ガイダンス
2	10/14	20代の先輩と語る(1)
3	10/21	働く女性の現在
4	10/28	金融業で働く
5	11/4	自営業で働く
6	11/11	教育の現場で働く
7	11/18	小売業で働く
8	11/25	放送業界で働く
9	12/2	出版・報道業界で働く
10	12/9	地域振興に働く
11	12/16	愛大職員として働く
12	1/13	アナウンサーとして働く
13	1/20	20代の先輩と語る(2)
14	1/27	組織と人間
15	2/3	まとめ

平成22年度のお知らせ

引き続き、平成22年度も提供講座を開催します。8月時点で決定しているスケジュールは左記の通りです。

同窓会員の方は聴講無料です。詳細は法文学部学務チーム（TEL 089-927-9220）までお問い合わせください。またホームページでもご覧いただけます。

昭和34(1959)年卒業

仲田 和弘

[文理学部人文(甲)]

札幌市在住

合併2番教室 (持田のことなど)

愛媛大学文理学部で私が学んだのは、昭和30年から34年まで殆ど半世紀も前のことになる。当時文理学部のキャンパスは旧制松山高等学校の跡地である持田にあった。現在は教育学部の附属小中学校になってしまって、当時を偲ばせる建物は記念講堂の章光堂しかない。この章光堂の北側に道路一本へだてて東から学生食堂、理髪店の隣に大きな二階建てに匹敵する建物があった。これが合併2番教室である。建物全体が巨大な階段教室になっていた。一番下の教壇から見上げると、最上段は遙か上方にそびえて見えた。少し誇張した言い方をすれば、競技場のスタンドを見上げる観がした。この教室では全学生の必須の授業が行われた。例えば大野盛直先生の「憲法」、教育学部の教官が担当する「体育概論」「保健概論」等が行われた。以上の講義以外に私はこの教室で、橋本吉郎先生の文系向けの「科学史」も拝聴した。

ちょうど授業が半分くらい終わった時刻に、事務官の加藤モンなる名前の上品な老女が現れて、出席カードを配りそれを集めて退室した。普通だとこの後エスケープする剛の者が何人かいるのだが、合併2番教室では一名もいなかった。この教室からはエスケープすることは不可能だったからだ。何故不可能かといえば、出入り口が一箇所しかなかったからである。しかもその出入り口は前方の教壇と並んだ左側にあったので、いかなる剛の者でも逃げ出すことはできなかったのである。従って合併2番教室へ一旦入ってしまうと厭でも90分間は講義に付き合わなければならない。特に「体育概論」と「保健概論」は私にはいささか退屈であったが、仕方なく静かに拝聴した。こんな具合だったので、語学の予習や授業に無関係な本を読むものは多数いたようであった。もっとたちの悪い連中は紙でできた将棋を指したり、飲酒をしたものもいたと聞いた(真偽のほどは不明)。教壇から見上げても階段教室の最上段は遙か後方に高くそびえており、学生が何をしているか、講義をしている先生方には分かり辛かったので、こんな伝説が生まれたのかも知れない。

体育の名物教授であった相原氏の点数が辛いのは有名で、片っ端から「不可」を連発して学生を震え上がらせた。彼の行う「体育概論」2単位は卒業に必須な単位である。私は幸か不幸か一発で彼から貴重な「可」を獲得して仲間達から大いに羨ましがられた。しかし翌年が相原氏の停年退官の年で、突然鬼が仏になって「優」を乱発し、私を羨ましがった仲間達は全員「優」を貰った。正に世の中は万事塞翁が馬である。

この合併2番教室では授業だけでなく、名士の講演会も行われた。私は京都大学総長の滝川幸辰氏の講演をここで聞いたことがある。あの滝川事件の主人公であり、黒澤明の映画「我が青春に悔いなし」の教授のモデルでもある。戦前の暗い弾圧の時代に、大学の自治を守ろうとして一瞬輝いた唯一の星のように思われ、私たちは大変尊敬をしていたものだった。ところが講演の内容は非常に保守的であり、かなりした記憶がある。

この合併2番教室をはじめ持田の建造物は、旧制松山高等学校のお下がり、鉄筋の建物は1つも無く、全て木造であった。廊下を下駄履きで歩くとすさまじい音がするので、「下駄履き厳禁」の張り紙が各所にあり、下駄を脱いで手に持ち、裸足で廊下を歩く奴もいた。ことごとく左様で建物はみすばらしく、世の中も私たちも貧しかった。外面的にはボロを纏っていたが、内面的には貴族であった。素晴らしい教授陣に導かれて、私たちは真理を求め学問の森深く分け入ったのであった。本当に充実した牧歌的な楽しい4年間を持田で過ごした。だから持田の地は私には懐かしく忘れがたい。いわば持田は私の聖地であった。

卒業して6年後母校へ講師として呼び戻されたが、大学のキャンパスは残念ながら持田ではなく城北であった。教育学部単独の敷地であったときには広大に見えた城北のキャンパスも、文理学部と工学部が割り込んだので狭くなってしまい、東京の都心にある私立大学同様になってしまった。つまり、建物がたてこんで余裕というものが全く無い息苦しい状態になっていた。ここには私には懐かしい思い出は何一つなかった。結局私は母校には6年半いだけで骨を埋めることもなく、忘恩の徒となって札幌へ去った。もし大学のキャンパスが城北でなく持田であつたら、私も停年まで母校にいたであろうと、つくづく思う今日この頃である。(北海道大学名誉教授)

校友会が“結婚相談事業”を引継ぎました

財団法人白楊会館が愛媛大学各学部同窓会等の協力を得ながら実施していました結婚相談事業は、平成16年から愛媛大学の名を冠した「白楊会館結婚相談所」として活動を続けていました。しかし、平成20年12月の公益法人制度に関する法律が改正されたことに伴い、その事業内容からして、新法の法人に移行した上で事業を継続することが困難な状況にありました。

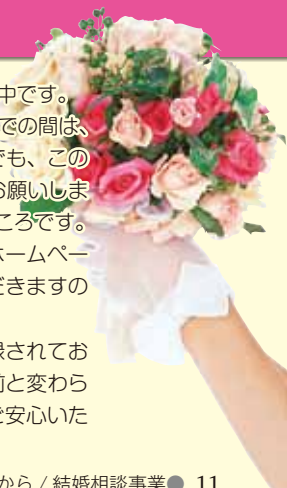
こうした状況を踏まえ、財団法人白楊会館は、平成21年6月に結婚相談事業の継続を愛媛大学校友会に要請し、それを受けた校友会側は、その後、事業継続の是非を検討した上で、平成22年5月の校友会総会において、平成22年度から会員交流事業の一つとして「結婚相談事業」を実施することが承認されました。そしてワーキンググループを設置し、この結婚相談事業の実施方法等に

ついて、今年度上半期にも成案を得たいものと鋭意検討中です。

しかし、新しい結婚相談事業の実施方法等が決まるまでの間は、卒業生の方々から結婚紹介等のお申し出があった場合でも、この対応方法が未定のため、「しばらくお待ちいただくようお願いいたします」とお伝えせざるを得ず、ご不便をおかけしているところです。

新しい方法が決まり次第、各学部同窓会報や校友会ホームページなどを通じて、卒業生の皆様にお知らせさせていただきますので、しばらくお時間を下さるようお願いいたします。

なお、これまで白楊会館結婚相談所に会員として登録されておられました方々へのサービス提供・相談体制等は、従前と変わらず実施することとしていますので、登録会員の皆様はご安心いただきたいと思います。



愛媛大学法文学部同窓会総会・理事会報告

愛媛大学法文学部同窓会第12回総会報告

50周年記念事業の記念講演・レセプションと合わせて、第12回総会を松山全日空ホテルで開催しました。当日は180名が参加、3年間の事業活動を報告し、次期3年間の活動方針が承認されました。

日 時：2009年10月31日(土) 17:00～17:20
場 所：松山全日空ホテル 南館サファイヤルーム
議 題：

1. 第11回総会以降の活動のまとめと次期活動方針

(1) 同窓会・会員数の動向

同窓会員はこの3年間で1,700名以上増え、16,770名に達しました。毎年、卒業式の祝賀会にも協賛し、新同窓会員となる卒業生へ同窓会からの挨拶も行っています。

(2) 決算・予算報告 07年度、08年度、09年度

07年度	収入 5,699,580円	
	支出 5,436,281円	263,299円の黒字
08年度	収入 5,794,564円	
	支出 7,085,997円	1,291,433円の赤字
09年度	収入 6,454,588円	
	支出 7,616,023円	1,161,435円の赤字

(3) 支部活動報告

東京章光会

2009年7月11日(土)、第45回記念総会を開催。参加者が100名を超えました。

広島支部

2009年11月14日(土)に今年度の総会が予定されています。

四国支部

2009年11月14日(土)に講演会が予定されています。

(4) 理事会開催報告

06年度 第3回(第40回)理事会 2007年 2 月 9 日(金) 23名参加

07年度 第1回(第41回)理事会 2007年 6 月22日(金) 28名参加

第2回(第42回)理事会 2007年10月12日(金) 24名参加

第3回(第43回)理事会 2008年 2 月15日(金) 23名参加

08年度 第1回(第44回)理事会 2008年 6 月13日(金) 23名参加

第2回(第45回)理事会 2008年10月10日(金) 22名参加

第3回(第46回)理事会 2009年 2 月27日(金) 20名参加

09年度 第1回(第47回)理事会 2009年 6 月12日(金) 26名参加

第2回(第48回)理事会 2009年 9 月11日(金) 23名参加

(5) 3年間の事業活動のまとめ

①今後の同窓会名簿のあり方を検討します。

50周年事業として、約12,000名に名簿データ修正の案内はがきを送付。約3,800名に返信いただきました。名簿申し込みも673名ありましたが、個人情報保護の点から、当面、発行を見合わせ、新しい名簿のあり方を検討します。

②同窓会報は毎年1回の発行を行います。

年1回の発行が定着しています。毎号の返信はがきも200を超えています。

③第11回総会で四国支部の発足が承認されました。関東・関西・広島・四国支部からの代表者会議も開催し、交流を深めます。特に愛媛大学校友会首都圏支部には東京章光会が、就職支援バスには東京章光会・にぎたつ会が大きな役割を果たしました。

④法文学部の要請に応じて、同窓会で「寄付科目・提供講座」や就職支援企画に参加・参画します。

同窓会提供講座や寄付科目も3年目を迎え、受講生も増加しています。

⑤日常の活動強化のために、老・壮・青、男女のバランスを考えて理事を選出し、民主的な理事会運営に努めます。

年3回の理事会が定期に開催され、毎回3分の2以上の出席をいただいています。

⑥同窓会創立50周年の記念事業に取り組みます。

理事会を中心に記念事業に取り組みました。また、大学に記念時計を寄贈し、ホームページの開設、同窓会旗も作成しました。

(6) 次期3年間の重点課題と事業活動方針

①今後の同窓会名簿のあり方について方向を明らかにしていきます。本部だけでなく、支部も活用しやすいデータベースの確立をめざし、他大学の例なども参考に、校友会や他学部の同窓会とも協議して進めます。

②同窓会報は、同窓会員への大学紹介や会員相互の情報交流の場として、毎年1回の発行(9～10月を予定)を行います。また、ホームページとリンクさせます。

③会員の日常の交流の場として支部活動の活性化を重視し、財政基準も含めて支援内容について充実を図ります。

④「提供講座」「寄付科目」だけでなく、法文学部からの要請に応じて「教育・学生支援事業」への参加・参画を進めます。現役学生とのつながりを広げます。

⑤日常の活動強化の基本となる、明るく活発で民主的な理事会運営に努めます。そのための必要な事務局体制も確立します。

2. 役員改選

会長を含む新三役と新理事が決まりました。

2009年度第3回(通算第49回)理事会報告

新体制になって初めての理事会のため、新旧理事が集まり、報告、審議の後、お弁当を食べながら親睦をはかりました。

日 時：2010年2月19日(金) 18:00

場 所：愛媛大学朋友会館(職員会館) 出席者：26名

【報告事項】

1. 50周年記念事業まとめ(P4～7参照)

2. 第12回総会開催

総会の欄(左側)をご覧ください。

3. 同窓会提供講座終了(P10参照)

2010年2月3日(水)18:00～ 法文学部長室で、司会を担当していただいた学生(5名)への感謝状贈呈式、反省会、懇親会(両学部長、学生など9名)などを行いました。

4. 各支部総会

広島支部：2009年11月14日(土)17:00～ ホテル東急イン(広島市中区)。参加43名。

四国支部：2009年10月1日(木)。参加15名。11月12・13日(木・金)には元朝日ヘリコプター機社長の森田正さんを囲む会、14日(土)には森田さんの講演会。

5. 「同窓会報 第14号」編集委員会を開催

【審議事項】

1. 名簿発行について

拡大三役会議では「冊子の名簿は半分発行しない」ということで意見が一致しました。名簿データの管理方法(支部へ提供するかどうかなど)については、愛媛大学他学部や松山大学温山会などの例を研究し、方向性を検討します。

2. 事務局用パソコン・コピー機購入について

3. 2010年度活動方針

内容については、第12回総会と同じです。

4. 事務局体制と手当ての変更について

後藤理事…名簿管理・会報・企画関係・ホームページ関係 月5万円

野寄理事…経理業務・連絡事務 月2万円

5. 資産管理方法の一部変更について

「管理関係の規定検討委員会」を設置。当面、「定期預金」関係は山本副会長が「管理し(貸金庫保管)、日常の「入出金通帳」と「出納通帳」は鳥生事務局長と野寄理事で管理する。

2010年度第1回(通算第50回)理事会報告

新しくなった校友会館で開催。学部との連携をはかる一環として、黒木学部長にご出席いただき、挨拶をお願いしました。報告・審議の後、1階のレストラン「セ・トリアン」からイタリア料理を運んで、初のテーブル席での懇親会となりました。

日 時：2010年6月4日(金) 18:00～21:00

場 所：愛媛大学校友会館2階サロンの出席者：25名

【報告事項】

1. 同窓会員 会員数報告

●2010年3月末日 卒業生 学部生 548人、院生 17人

【内 訳】 (昼間主) (夜間主) (計) 法文学部研究科

総合政策学科 254 107 361 総合法政策 8

人 文 学 科 126 61 187 人 文 学 科 9

【同窓会員内訳】

文理学部19年(1953～1971年) 2,222人

法文学部38年(1972～2010年) 15,096人 計17,318(16,770)人

2. 2010年度・法文学部同窓会提供講座「社会と人間」開講について

3. 3月に事務局用パソコンとコピー機を新しく購入しました。

4. 事務局において、新しいパソコンと管理ソフトを使っの同窓会員名簿データの作成と更新方法を検討中です。

5. 資金管理関係では、銀行通帳の管理を従来どおり山本副会長、印鑑の管理を鳥生事務局長が行うことで、牽制関係を作ります。

6. 2010年・第14号同窓会報の進捗状況

7. 愛媛大学校友会臨時総会は、5月15日(土)13:30から、常任理事会、理事会と合わせて開催。校友会近畿支部の設立発表や新しく完成した南加記念ホール、校友会館、愛大ショップ「えみか」の見学も合わせて行われました。

【審議事項】

1. 2009年度決算の承認

収入645万4,588円(昨年579万4,564円、予算580万円)に対し、支出761万6,023円(昨年708万5,997円、予算666万円)となり、予算の▲86万円の赤字予算に対し、▲116万1,435円の赤字となりました。監査は、田村監事と高谷監事により、5月22日(土)に行いました。

2. 2010年度の事業計画

内容については、第12回総会と同じです。

3. 2010年度予算の承認

収入は548万円、支出は740万6,000円で予算化します。約▲192万円の赤字です。収入では、新入生524人で5,240,000円に利子収入240,000円を加えて548万円の収入が見込めます。



支部だより

関東支部 [東京章光会]

第45回総会開催・役員改選

平成22年度の東京章光会総会（第46回）は、7月17日（土）に東京都港区芝浦にある愛媛大学サテライトオフィス東京にて開催され、法文学部長の黒木先生や同窓会本部の水口会長をはじめ多数のご来賓にご参加いただきました。昨年の45回記念総会には及ばないものの、今年も約80名の参加者で、定期総会・講演会・交流懇親会と盛況裡に終えることができました。



竹田美喜 子規記念博物館長の講演

今年の総会の目玉はなんと言っても、松山市立子規記念博物館の竹田美喜館長の講演会でした。昨年からNHKドラマ「坂の上の雲」の放映もあり超多忙な竹田館長を、高崎前会長の同期の誼(?)でスケジュール調整いただいたようで、『子規のふるさと～子規と真之と漱石～』のテーマで講演いただきました。時間の制約もあり、もっとお話いただきたかったのですが、竹田館長の優しい語り口と、膨大な資料からの新事実、参加者一同ただ圧倒されるばかりでした。

定期総会では、3年ぶりの役員改選が行われ、阿部仁新会長（51年法卒）が選出され、前会長の高崎泰典氏は、顧問に就任されるとともに、校友会本部副会長として引き続きご活躍いただくこととなりました。

前役員からは大幅な若返りとなりますが、法文学部同窓会の中では、最も元気で活発な支部を目指して、新役員一同しっかりとバトンを引き継いでいく所存です。

ホームページもご覧ください

<http://homepage1.nifty.com/arakkyhiroba/aidai-shoukou.htm>

広島支部

広島支部の第5回総会は、平成21年11月14日（土）昨年と同様『ホテル東急イン』にて43名の参加者で開催されました。

本部・四国支部から小池昭彦氏が、東京章光会から高崎泰典会長が、大学からは法文学部総合政策学科・本田博利教授のご参加をいただき、昨年にも増して楽しい会となりました。

また、今年は新社会人4名の参加があったり、人文甲学科を卒業されて長らく教育に携われた方々の参加もあったことで、より同窓会の意義を高めていただけたように思いました。

まず、会の始まりは山田流箏曲準師範の安達秀環さんの琴の音に耳を傾けた後、支部長の挨拶に始まり、事務局から活動の報告がありましたが、その中で支部長の楠本さんから任期5年を経過したこと、また支部長の若返りを図りたいとの意向もあって、事務局担当の岡田さんに支部長をお願いしたうえで、今後組織をより大きなものに発展させてほしいとの申し出を受けました。

その後、同窓会に初めて参加した方を中心にマイクに登場いただいたり、本田先生には新しく学長に就任された柳澤康信先生が載っている愛媛新聞のコピーのご紹介や愛媛大学の変容についてお話しいただいたり、事務局から今回ご都合で参加できなかった35名の同窓生のメッセージを1枚にまとめて配布させていただいたりして、賑やかに、およそ3時間にわたる懇親会を過ごしました。

最後の締めくくりでは、学歌に続いて逍遙歌『若葉の古城』、『三光寮を歌う』を声高らかに歌い上げ、名残を惜しみつつ、来年もまたお会いしましょうと散会となりました。

次回も、新体制で楽しい会にすべく臨んでまいりますので、より多くの方のご参加をお願いしたいと思います。次回は平成22年10月23日（土）18時より『クルージング船銀河』にて、宮島や広島湾のナイトクルージングをしながら開催する予定です。

新役員

顧問	竹本	義昌（昭和33年文理学部	人文乙卒）
顧問	楠本	淳（昭和35年文理学部	人文乙卒）
支部長	岡田	禎之（昭和40年文理学部	人文乙卒）
事務局	難波	宜久（昭和62年法文学部	法学 卒）
幹事	村上	道機（昭和43年文理学部	人文乙卒）
幹事	藤田	典子（昭和53年法文学部	法学 卒）

（連絡先）難波携帯 090-7777-6671

四国支部

第4回総会報告

3年に一度の本部総会の開催年の為、支部総会は2009年10月に松山市三番町「助格」で理事会を兼ねて開催しました。

同窓会50周年記念講演会

支部単独で愛媛大学法文学部同窓会50周年記念講演会を開催しました。

日 時 2009年11月14日(土) 13:00～

場 所 愛媛大学 メディアホール

講 師 森田 正さん

(元朝日ヘリコプター社長、昭和33年卒)

演 題 「わがヘリコプター人生を語る」

11月12日(木)には同窓会の提供講座で学生にも講義をされました。さらに、県知事を訪問し、ドクターヘリ等について情報交換し、また、子規記念博物館に竹田美喜さんを訪ね、内藤鳴雪の書を寄贈されるなど意欲的に行動されました。



講演される森田さん

四国支部第5回総会のご案内

日 時 2010年11月12日(金) 18:00～

※愛媛大学学生祭の開催予定日

場 所 ピュアフル松山(旧勤労会館) 5F 白鷺の間

松山市宮田町132 TEL 089-945-6011

※駐車場はありません。JR松山駅より徒歩3分、愛媛大学より環状線で約15分

会 費 5,000円予定

出 欠 同封の返信用ハガキで10月末日までにお願いします。

問い合わせ先 下記事務局まで

※昨年に引き続き、ビンゴゲーム他予定(景品の提供受け付けます)

【ミニ講演会】

演 題 「佐世保重工業に見る企業家論の検証」

— 理論と現実の狭間にて —

講 師 渡部 浩三氏(元佐世保重工業常務取締役)

(平成20年、愛大に出した修士論文を題材に)

同窓会お花見のご案内

日 時 2011年4月2日(土) 12時頃より、現地集合

※理事会を兼ねた拡大お花見会を企画しました。開花状況等により、変更になる場合があります。希望者に3月20日ごろ別途案内予定

場 所 重要文化財 渡部家

松山市東方町甲1238番地(久谷・荏原小学校近く)

※理事長の渡部さんは、四国支部総会で講演会予定。

参照HP

<http://www4.ocn.ne.jp/~watana1/index.html>

会 費 2,000円予定

出 欠 同封の参加通知ハガキで10月末日までにお願いします。

問い合わせ先 下記事務局まで

四国支部事務局連絡先

〒790-0047 松山市余戸南1-6-26(玉井方)

電話089-973-5048

担当: 副支部長 玉井周平 携帯090-8973-7650

E-mail tousui78@yahoo.co.jp

関西支部 [にぎたつ会]

にぎたつ会総会のご案内

日 時 2010年9月12日(日) 11:00～

場 所 阪急グランドビル27F「グランド白楽天」

大阪市北区角田町8-47

TEL 06-6315-8383

詳細は下記連絡先までお問い合わせください。

連絡先

●支部長 和田哲治(経1968年卒)

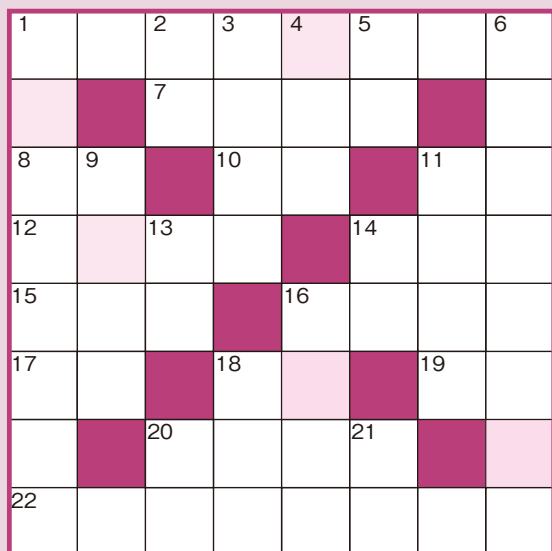
〒593-8312 大阪府堺市西区草部1539-2

電話072-274-6645

パズル

問題

クロスワードパズルを完成させ、色つきマス内の文字を並べ替え、愛媛大学に関わりのある動物の名前にしてください。



(出題：H16卒・矢野彰大氏)

●ヨコのかぎ

- ① ドバイの超高層ビル
- ⑦ 道真、文太
- ⑧ ボーকারで役が無い状態
- ⑩ X→○→Z
- ⑪ 私的な意見
- ⑫ 別名「キューティクル」
- ⑭ 俳人、小林○○
- ⑮ つぶらな瞳の犬
- ⑯ 生誕200周年を迎えたピアノの詩人
- ⑰ 星座の1つ、サジッタ
- ⑱ フラワー
- ⑲ meaning
- ⑳ ごはんをよそうのに使う
- ㉒ MTB

応募方法

同封の応募ハガキに正解をご記入の上、**2010年12月15日までに**本会あてお送りください。

賞品

50周年オリジナル記念品または図書カード 1,000円分 20名
(賞品の選定はおまかせください)

第13号 パズルの答え

正解：ゴジュッシュウネン

(ごじゅっしゅうねん、五十周年)



前回パズル当選者【敬称略】

50周年オリジナル記念品または図書カード1,000円分 (50人)

高須賀亮 (S29)、篠崎宏志 (S31)、原田京一 (S36)、首藤登子 (S37)、三村 進 (S38)、
薬師神郁夫 (S38)、松田忠臣 (S41)、岡田謙二 (S42)、藤本繁三 (S43)、田辺博士 (S46)、
前原昌和 (S51)、辻田克彦 (S54)、浜口和彦 (S57)、鈴鹿基廣 (S58)、河村新吾 (S59)、
窪田伸一 (S59)、加藤聡一 (S61)、西山裕子 (S61)、白石みゆき (H1)、高村和宏 (H1)、
脇本早苗 (H3)、岡本俊夫 (H4)、一色 愛 (H6)、田村賢治 (H7)、中西剛志 (H7)、
森田智子 (H7)、藤本史子 (H8)、岡崎久美子 (H9)、松沢由紀子 (H9)、阪倉かな (H10)、
岡崎宏志 (H12)、梶原かずみ (H12)、谷内幸喜 (H12)、上岡英美 (H13)、香川弥生 (H13)、
小松崎善志 (H13)、松本裕実 (H13)、奥村美由紀 (H14)、畑中しのぶ (H14)、濱田真由美 (H14)、
日野ゆかり (H14)、藤井康子 (H15)、三浦百代 (H15)、川上成美 (H16)、木村洋行 (H16)、
廣江涼子 (H16)、溝田敦子 (H16)、加藤直也 (H17)、真山優子 (H17)、上岡加奈 (H18)

- ②① 磁石の勢力範囲
- ②② 鉛筆の中心
- ②③ 突然の強風
- ②④ お菓子などにも使う香辛料
- ②⑤ 昔の愛媛県
- ②⑥ 葉は蚕のえさに
- ②⑦ 柔道の成功
- ②⑧ 柔道の技+腰技+足技
- ②⑨ 名の映画や歌も有名
- ②⑩ 石坂洋次郎の青春小説。同
- ②⑪ トルコ共和国通貨
- ②⑫ アメリ力50番目の州
- ②⑬ もなった、神奈川県の温泉町
- ②⑭ 国木田独歩の短編の舞台に
- ②⑮ 日本工業規格
- ②⑯ 狸が茶釜に化ける昔話

【解答】

--	--	--	--	--

主なリクエスト

●現在の愛大の状況 ●定年後、再び大学院に戻った人はいるの? ●S36~40年頃の大学の写真 ●もっと字を大きくして ●パズルは毎回続けてほしい ●たまには学問に触れられるような内容も ●ページ数を増やしてほしい ●在校生の暮らしぶり ●卒業生のその後 ●学食の様子(メニューや値段の変遷) ●支部活動の充実ぶりを伝えてください

感想

●カラーでとても見やすいです ●毎回色々な情報が得られ、楽しく読ませてもらっています ●卒業後も愛大とつながっていて、懐かしく思っています(同様の「懐かしい」とのご感想、多数) ●非常に工夫されていて、大変よくできているなあと思いました ●ホームページに期待しています ●財政的な裏付けがあってこそ運営ができていて感心しました ●応募ハガキに勤務先や性別は必要ないのでは ●卒業生や在校生の昔話や近況のコーナーを楽しみにしています ●パズルの文字が小さくて、中高年にはちょっとキツイです ●若い世代でも前の世代の方々でも読み込める記事なので嬉しいです
その他、お礼や励ましのお言葉を多数お寄せいただいています。ありがとうございました。

パズル等の解答にいただいた個人情報、同窓会事務局が適切に管理し、賞品の発送および名簿データの更新にのみ使用いたします。

役に立った記事、面白かった記事ランキング

1位は「同窓会50年の歩み」(19人)、2位は「コース紹介」(18)、3位は「数字で見る愛大生の収支状況」(17)、以下、牧野先生インタビュー(16)、パズル(12)、写真・表紙(12)、提供講座報告(6)、卒業記念祝賀会(5)、支部だより(5)

【編集後記】

●6月某日、愛大ミュージアムに出かけました。四国初の恐竜が目的でしたが、孫たちは展示物よりも、学食の規模に感動していました。駐車場も開放され、閉鎖的だった「かの時代」とは隔世の感があります。(久保)
●愛大ミュージアムに取材に行きました。大学内の施設とは思えないほど立派&充実していました。一般にも開放されているので、ぜひどうぞ!(野暮)
●ここ数年の愛媛大学の変化は著しいものがあります。母校の躍進は嬉しいものですね。会報でその様子をどんどんお伝えしていきたいです。(小林)
●50周年記念を祝う日に、沢山のご参加を頂きありがとうございました。出席の希望を頂いていたのにも関わらず、定員の都合で参加頂けなかった会員のみなさまに、当日のあの雰囲気を感じて頂けなかったのが非常に残念です。HPには、あの日の動画をダイジェストでUPしていますので、是非ご覧ください!!(後藤)
●昨年10月の法文同窓会50周年行事と総会が終わってしばらく放心状態が続いておりましたが、盛りだくさんの充実した会報が出来上がり、あの時の感動がよみがえってきました。(山本)
●事務局長に就任して約1年。大変ですが、いろいろな世代の方々と面識ができました。みなさんも同窓会活動に積極的に関わってみませんか。(鳥生)
●大人気「龍馬伝」に続き、第1部から1年ぶりに「坂の上の雲」第2部が今年12月から放送予定です。四国・松山人としては見逃さないところ。(戒能)

発行 2010年9月
発行 愛媛大学法文学部同窓会
編集 愛媛大学法文学部同窓会事務局
事務局所在地 〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学法文学部内
TEL 089-917-6376 FAX 089-917-6476
印刷 アマノ印刷